

パンタナル通信

一般社団法人 南北米福地開発協会 会報 2014年11月1日 134号
世界平和地球村の建設と自然環境の保護



セスナ機でレダ基地に到着して歓迎を受ける、ベルギーTV局取材班5名の一行



孵化施設にて佐野氏の説明を受ける。

良く晴れた十月七日午後二時、ベルギーの国営放送局ＴＶ取材班一行五名が来園しました。一行はアスンションでドイツ人経営の旅行社に行き、パラグアイで取材に相応しいところが無いか尋ねたところ、「レダ」という所がある。是非訪問したらしい。」と紹介されたとのこと。この方はアスンション大学のマグノ教授と親交があり、養殖にも関心を持ち、レダのことを知つていたといいます。

ベルギーでは有名なキヤスターであるトマス氏（上の写真左、黒シャツの方）も、一行と共に一泊されて基地内を取材し、当会が十五年にわたり、過疎貧困地域の為に教育支援活動をし、パクーの孵化を成功させ、その稚魚の放流を環境自然保護の目的で、去年に続き今年も成し、レダのみならず様々な

林や街に相應活動を
展開している報告と、
人類一家族のモットー
で、モデル的な街造
りを実践している基
地のプロジェクトに
感銘していました。

全員が我々の心か
らの接待に感動して
何回も礼を述べ、旅
発ちました。ベルギー
での放映は、EU本
部があるだけに、ヨー
ロッパ全体に影響が
あるかもしれません。

ベルギー国営放送局取材班来園

レダ基地の活動を取材するベルギーTV



養殖池を取材。左上はステレオマイクロフォン。



農業プロジェクトを取材するベルギーTVクルー。



試食料理を出す谷本さんの笑顔



豚ランドで世話をする坂井君



船から荷物下しをする中田君

一行は、早朝四時からの学習会にも来て、熱心に取材しました。その中で私たちが、何故このような見捨てられた辺境の地に、人間と自然にとつての福地を建設するプロジェクトを展開しているのかを中田所長が懇切に説明しました。

養殖池は、ただ見ただけでは魚の様子がわかりません。そこで網を使って実際の魚を引き上げて見てもらいました。レダで生まれ育ったパークの大きさ、元気よき、美しさをプロの熱意で丁寧に録画・録音して行きました。

このほかに、農業プロジェクト、魚の孵化施設、その他の施設をも取材しました。

小橋さんは、すでに定評のあるレダのソーセージの工房では、すでに定評のあるレダのソーセージを試食し、その味を高く評価。スイミングプールではその水の清さに歓声を上げ、それが現地スタッフではなくゲストのための施設であるこ

とを聞いてまた感銘。

レダの美しい夕日と

朝日もカメラに収めま

した。パンタナールの

ワニを撮影したいとい

うことでしたが、高水

位のためワニは見られ

ず、その分、レダ基地

の活動をしっかりと取

材できました。

若者たちの汗が輝くレダ基地

現在レダでは、日本人の若者（二十一～三十代）が5名、開拓にチャレンジしています。

八月から九月にかけての第14回国際協力青年奉仕隊では、15名（日本12名、米国3名）の一行

が現地インディヘナの貧しい村で、教育支援活動や植樹活動で汗を流し、感動の出会いを沢山して帰国しました。

一方、ほとんどそれ以前、または同じ時期にレダを訪れ、今も長期で奉仕を続けている5名のメンバーが活躍しています。大学を卒業した

者、教授の応援を得て休学して来た者など様々ですが、皆生きがいを感じて半年から一年以上の滞在を希望して頑張っています。

レダは日本人高齢者のみならず、若者たちの躍動の場、学びの場ともなっているのです。現地人労働者の大半が同世代ですから、たどたどしいスペイン語とボディ・ランゲージを駆使して、交流も活発です。（次面に続く）



堆肥作りにいそしむ亀岡さん。



養殖の魚に餌を与える担当の上山君（右）

（前面より続く）若者たちは皆、一緒に汗を流して開拓村建設に励んでいます。いざれここは、永住する人々も増え、理想村は進展していくことでしょう。中には、国際化の波に乗つて、是非パラグアイの人と結婚し、現地に定着したいたと願う日本人青年もいます。正に地球家族村への羽ばたきです。



花壇の手入れをする（左から亀岡、谷本、上山、坂井、中田各氏）

新連載インタビュー

Amo Leda!



ベニータ・ゴンサレス (50)
Benita Santos Gonzales
10人の子供（一番下が13歳、
一番上が35歳）台所担当

Q. 誕生日がパラグアイの独立記念日ですね！

A. その通りです。私は独立記念日のお祭りの日に生まれました。

Q. レダに最初に働きに
来たのはいつですか？

A. 2002年の終わりにレダに来ました。2003年の新しい年の始めの教会の祝日と一緒に過ごしたのを覚えています

Q. レダに働いてどんなに感じていますか？

A. とても感謝しています。お金をもらえるだけでなく、モラルがとても高いので自分にもとてもためになります。自分たちの子供に対する教育にも最高のところだと思います。今も、レダに働き始めたときにももらったレダでの内規を持っています。それで自分たちの子供も教育しています。それ故、レダの人たちのためになら、なんでもしてあげたいと思います。疲れていても誰かにお願いされれば喜んでやります。

Q. 何か印象に残っている体験がありますか？

A.自分が健康のために一時ここを辞めなければならなくなつたとき、皆で会食会をしてくれて自分が辞めるのをとても惜しんでくれたことです。

レダ基地の恒久的な洪水 現在、レダ基地周辺においては、まっていますが、本来下がる極めて緩慢です。これは本年かたたパラグアイ川下流地方において高水位が持続しているためです。もしこのまま水位が平年並みに下がつて行かない場合、来年以降の豊水期には連續して今年を上回る高水位に達することが危惧されます。

今年は日本においても、数十年に一度の大規模災害が予想されるときに発令さ



水没したゲストハウス群。(9月3日)



膝まで水に浸かりながら歩く。(9月25日)

私たちも、中長期的な環境保全活動のみならず、今すぐ有効な洪水対策をとることがが喫緊の課題となりました。具体的には、基地の周囲に土堤を築くことです。州都オリンピック市では、すでに市の周囲に堤防を構築し、効果を上げています。

現在、レダ基地周辺における水位の上昇は止まっていますが、本来下がるべき水位の下降が極めて緩慢です。これは本年降雨量の極めて多

れる特別警報が連発されました。地球温暖化による同様な現象は世界的に見られます。この傾向は今後も続くことが予想されるので、国境を越えた緊急の対策が迫られています。

会員の皆さまへのお願い



広大なパンタナール湿原（レダ基地周辺）

当会は“自然を愛し、自然から学び、自然とともに生きよう”をモットーに地球の裏側、パンタナールで活動してきました。パンタナール地域は海が隆起し、陸地となった世界最大の湿地帯で貴重な生物の宝庫であり、世界自然遺産となっており、人間と自然が調和した環境保護モデル地域の建設に最適の場所です。特にパラグアイ、チャコ地方レダにて植林活動、魚の孵化、養殖、環境重視の牧場建設に成果を上げてきました。

また、毎年、青年奉仕隊をパンタナールに派遣し、インディヘナ（先住民）村での奉仕を通して、ために生きる心を養い、原初の自然に触れる機会のない都会の青年達が自然に親しみ、自然に対する感性を育てる機会となっていました。自然を愛する心を持ち、感性が豊かな青年であってこそ国々の未来を担う有意な人材に育って欲しいとの願いから14年間行ってきました。



森でインディヘナの子供たちと腐葉土を集める

既に全国で農業、林業、水産業、牧畜業を行っている会員の方と協力しながら、現地で土に親しみ、森で過ごし、魚を育て、動物に触れながら、実践のなかで学ぶセミナーを開催する予定です。特に未来を担う青年と既に多くの経験を積み重ねてきた指導者の方々との交流の場を多く持ちたいと計画しております。

是非、会員の皆様も積極的に参加して下さり、また、ともに活動できる会員を募集してくださるようお願いします。

一般社団法人 南北米福地開発協会 事務局長 柴沼邦彦

今年、4月に当会も一般社団法人となり、地球の裏側のパンタナールでの活動だけでなく、今までのパンタナール地域での実績をモデルとして、日本国内でも本格的に“自然を愛し、自然から学び、自然とともに生きる”をモットーに自然に親しむ活動を展開することにしております。

既に全国で農業、

第6回パンタナール1-Dayセミナー

2014年11月9日(日) 10:30~17:30
(10:00より受付)

会場 大山街道ふるさと館2階研修室
会費 2000円（当日受付にてお支払い）

- ★提唱者の思想と私たち-レダ開拓史(飯野)
- ★ここまで進んだ地球環境問題(高津)
- ★レダ開拓における理想郷建設(柴沼)

参加申込は、①名前・フリガナ②年齢③性別④住所⑤電話番号⑥メール⑦紹介者を明記の上、FAX: 044-829-2820、またはメール: office@asd-nsa.jpへお願いします。

一般社団法人 南北米福地開発協会事務局

〒213-0001

神奈川県川崎市高津区

溝口3-11-15
岩崎ビル4F

電話: 044-829-2821
FAX: 044-829-2820

一般会員会費納入 ゆうちょ銀行
記号10280 番号61349751
一般社団法人 南北米福地開発協会

Eメール: office@asd-nsa.jp
ホームページ: <http://www.asd-nsa.jp>

会員種別

♠一般会員500円／月

（半年分3000円または一年分6000円でご入金願います。）

一般会員の方は、左記の口座宛て会費をご入金ください。

♠正会員一口1000円／月 ※口数は申込者が申告

♠法人会員一口1万円／月 ※口数は申込者が申告

正会員、法人会員の会費は、毎月の引き落とし方式です。
会費振替用口座 ゆうちょ銀行 00290-5-113072

加入者名：(シャ) 南北米福地開発協会

入会申し込みと同時に手続きをお願い申し上げます。それが確認でき次第、会員番号を確定し、ご案内いたします。

♥入会申込書は、ホームページからもダウンロードできます。

<http://www.asd-nsa.jp/nyuukai.pdf>